

1990年(平成2年)

9月15日号  
No.574

広  
報

# あしや

芦屋市の人口と面積

—平成2年8月1日推計人口—

人口総数	87,772	世帯数	32,404
男	41,140		
女	46,632	面積	17.31km <sup>2</sup>

発行

芦屋市役所(公聴広報課)  
☎0797-31-2121  
〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号  
毎月1日・15日発行

9月29日(土)から、市内5会場で

## 地区懇談会を開催

テーマ: 「市制50周年を機に、より誇れるまちづくり」



昨年の地区懇談会風景(山手幼稚園会場)

広報委員会(井上隆夫委員長)主催の地区懇談会が、九月二十九日(土)から十月四日(木)まで五日間の日程で、芦屋浜住宅管理センターを皮切りに市内五会場で開催されます。

地区懇談会は、市民の声を市政に反映するため広報委員会が市民と行政のパイプ役として毎年開催しているものです。今年も市制施行から半

谷崎潤一郎記念館では、市制五十周年・教育委員会設置四十周年記念事業

### 第6回特別展 「谷崎潤一郎・『蓼喰ふ蟲』」 ・小出楯重展 谷崎潤一郎記念館で

世紀の大きな節目の年。「市制五十周年を機に、より誇れるまちづくり」行政に期待することと

私たちのつとめをテーマに市民の皆さんの建設的なご意見を伺い、次代にも誇れる、住みよいまちづくりを推進したいと思ひます。

住みよいまちづくりは、行政と住民が一体となって進めていく必要があります。現在、各地で社会問題となつて居る駐車・駐輪、ごみ、マンション問題などを例にとつても

その解決を行政だけに求めるのでは、問題の本質的な解決にはなりません。そこで、今年の懇談会では、テーマに沿つて、行政の果たすべき役割、市民としてのつとめについて討議を進めたいと考えています。

懇談会には、市幹部のほか、芦屋警察署・阪神県民局・県保健所からもご出席いただき、直接市民のご意見や要望をお聞きします。そして、できるだけその場でお答えし、検討を要するものについては、後日お返事するようになっています。日程と会場は右表のと

### 地区懇談会日程・会場

日程	会場	校区
9月29日(土)	芦屋浜住宅管理センター	潮見 小小 浜 風 小
10月1日(月)	保健センター	精道 小
10月2日(火)	山手幼稚園	山手 小小 三 条 小
10月3日(水)	宮川幼稚園	宮川 小小 打出 小
10月4日(木)	岩園幼稚園	岩園 小小 朝日ヶ丘 小

☆時間は、いずれも午後1時30分～3時30分

## 「90グラフィック芦屋を発行

「芦屋と文学」をテーマに

市では、冊子「90グラフィック芦屋」(B5判・三十二ページ)を発行します。

芦屋は、万葉集の時代から数多くの文学作品に描かれてきました。「90グラフィック芦屋」では、「芦屋と文学」をメインテーマとして谷崎潤一郎や富田碎花を中心に、芦屋にちなんだ文

学作品をビジュアルに取り上げ、その舞台となった「芦屋」の魅力を紹介しています。

希望者には、二十日(木)から、市役所受付・市公聴広報課・ラポルテ市民サービスコーナーで無料配布します。

問い合わせは、市公聴広報課(☎2121内線227)へ。

谷崎潤一郎記念館では、十月七日(日)から来年五月六日(月)まで、「谷崎潤一郎・『蓼喰ふ蟲』」・小出楯重展を開催します。

今秋、記念館の西隣りに市立美術博物館が完成し、来年三月に開館記念展「小出楯重と芦屋」を開催します。

谷崎潤一郎は、昭和三年十二月から翌四年六月まで八十三回にわたり、大阪毎日新聞・東京日日新聞に「蓼喰ふ蟲」を連載しました。その挿絵を描いたのが小出楯重で、それは近代挿絵史に残る傑作といわれています。

大正デモクラシーの時代を経て、昭和モダニズムの中で、二人の大芸術家の残した業績、交遊ぶり、芦屋や神戸の当時の情景などを紹介し、二人の人間と、作品により深く親しんでいただくことを考えています。

問い合わせは、谷崎潤一郎記念館(☎25852)へ。

楯重が装丁した「蓼喰ふ蟲」初版本と限定本の挿絵

### 欧州5カ国を訪問して②

欧州五カ国訪問、前号はウォーターフロント開発、都市再開発に触れましたが、とくに印象深かったことは、さすが石の文化といわれるだけに、外見上建物の外壁を残し、周囲は昔ながらの雰囲気を生かしながらの再生を図っている開発の姿でした。

こうした思想のまちづくりに加えて、緑についても大変な力の入れようでした。ヨーロッパ人の日光浴を大切に、森林浴を楽しむ国柄は、緑の保護に対し、公共優先の国民的コンセンサスが成熟



市長随想

### 健康と見えてくる記

36

していると思われまふ。広大な緑地空間と、緑の保存については、自治体の管理組合が相当なウエイトで公権力を行使し、強力な行政指導のうえに実施されていることを知りました。

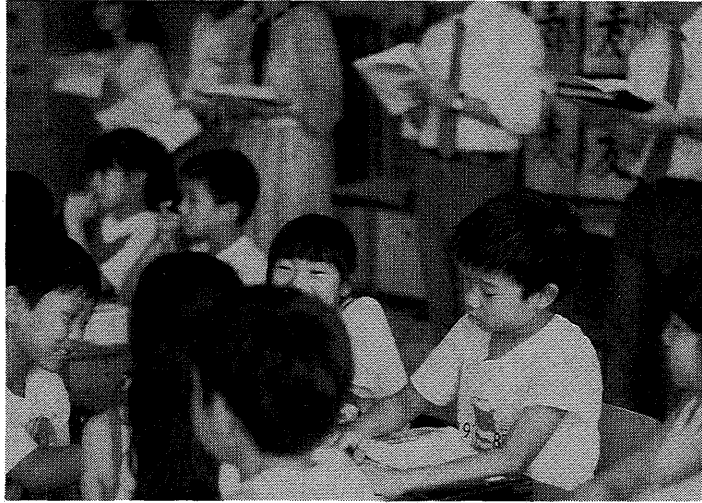






# 習う側の立場に立った教育

## 全学校園で研究をすすめています



自ら学ぶ子どもをめざして(精道小学校)

### 精道小が 全国発表

「習う側の立場に立った教育」の実現をめざして、各学校園で授業研究がすすめられています。昨年度に引き続きテーマで研究をつづけ、全国発表をする学校もあります。また、阪神地区の先生方の研究会の会場として、授業公開をする学校園もあります。子どもたちが生き生きとした姿で自ら学ぶようになる授業のすすめかたや、教材について研究している学校もあります。勉強にはげむ季節をむかえ、授業や保育の研究をすすめる学校園のようすを紹介いたします。

精道小学校では、自ら学ぶ子どもをめざして、進んで勉強し、心が豊かで、身体も丈夫な三位一体の教育をすすめています。昨年度から文部省指定をうけ「地域改善対策としての教育」と「帰国子女教育」の研究を続けています。

地域改善対策としての教育は、部落差別を解消する展望の持てる素地を育てることをめざしています。また、帰国子女教育は、日本の教育への適応と獲得した言語の保持を図るとともに、海外生活の体験を生かしてまわ

### 阪神地区の 研究会

朝日ヶ丘小学校では、算数ですじ道を立てて考え、生き生きと動く子どもを育てることをめざして授業研究をすすめています。11月29日には阪神地区の先生方に算数の授業を公開し、研究会を開きます。

### 幼稚園は 力をあわせて

精道幼稚園、浜風幼稚園では、11月14日に阪神地区幼稚園教育研究会を開きます。幼稚園では、友だちとよろこんで遊ぶ子ども、自ら活動する子どもを育てる援助のありかたを研究してきました。

### 研究指定を うけて

打出浜小学校ではこの数年間、体験的な活動ととりいれた授業と、コンピュータを使った授業のありかたの研究をすすめています。教育工学の研究グループとして県の指定をうけており、特にコンピュータを使った授業



ウサギをだっこしたよ!(浜風幼稚園)

### 特色ある 研究が

浜風小学校では教科の学習指導に重点を置き、生き生きと自ら学ぶ子を育てるための研究をすすめています。特に社会科で、感動や驚きを味わわせることのできる教材、実感として分かる活動や体験を工夫して授業研究をすすめています。

### 教科別 学年別で

山手中学校では、豊かな心を育て、たしかな学力、たくましい体力を身につけた子どもをめざして研究をすすめています。中学校は教科担任制ですので、授業研究は教科や学年のグループに分かれて行います。1学期は教科別に授業研究会をしましたが、2学期は学年別に授業研究会をします。

### 全市規模の研究会 がスタート

この9月4日に、校長をはじめとする市立中学校の先生全員が参加して、「芦屋市教科等研究会」が総会を開き発足しました。相互に専門性および教養を高めるため、各教科

各幼稚園・小学校・中学校の研究内容と発表日

学校園名	研究テーマ・内容	研究発表日
幼稚園	国公立幼稚園教育研究会阪神支部教育研究会(精道・浜風幼)	11月14日(水)
精道小学校	地域改善対策としての教育・帰国子女教育について	11月2日(金)
宮川小学校	すべての子が生き生きと参加できる授業の創造(全教科)	11月上旬
山手小学校	自ら学ぶ子を育てる授業の創造(国語)	11月7日(水)
岩園小学校	調和のとれた心豊かな子どもの育成(国・社・算・理)	11月上旬
朝日ヶ丘小学校	すじ道を立てて考え、生き生きと動く子どもをめざして(算)	11月29日(木)
三条小学校	自己教育力を育てる授業の創造(国・社・算・理・図)	10月30日(火)
潮見小学校	読み書きを中軸にすえ表現と理解の一体化をはかるには(国)	11月8日(木)
打出浜小学校	主体的に考え行動する子どもの育成(理科)	11月7日(水)
浜風小学校	生き生きと自ら学ぶ子(社会科)	10月25日(木)
精道中学校	金銭教育・生き生きと自ら学ぶ子の育成(学年別)	2月・11月29日
山手中学校	学習意欲を高める授業の創造(学年別)	11月21日(水)
潮見中学校	いきいきとした授業の創造をめざして(教科別)	11月22日(木)

広げよう 差別をなくす やさしい心  
朝日ヶ丘小学校 5年 尾形 万里子  
(「差別をなくす県民運動」応募作品)



## 前橋汀子&園田高弘

### スペシャル・デュオ・コンサート

10/13(土)  
開演PM6:30  
(開場はPM6:00)

モーツァルト:ヴァイオリンソナタ 変ロ長調 K.378  
ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ 第5番 へ長調 op.24「春」  
フランク:ヴァイオリンソナタ イ長調

## ルナ・ホール

入場料/前¥4,000 当¥4,500



この「広報あしや」を公演当日ご持参のかたは、当日券を前売券料金扱いとします。※前売券売り切れの場合は、当日券を発行しませんので、上記扱いも中止となります。

▷問い合わせ<  
ルナ・ホール協会  
業平町8-24  
(☎4962)

70歳以上の市民30人を無料招待します。申し込みは、往復はがき(必ず「スペシャル・デュオ・コンサート」と住所・氏名・電話番号を記入)で、ルナ・ホール協会へ。9月28日の消印まで有効。